

アカゲラ通信

2017年11月号
(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所



「レストハウス」11月5日(日)にて今年度営業終了しました

「レストハウス」2017年度の営業は11月5日(日)を持って終了いたしました。

今年多くの皆様方にご利用戴き、スタッフ一同感謝申し上げます、ありがとうございました。

来年も4月のゴールデンウィーク前頃から営業します、桜の頃にまたお会いしましょう。

藻岩山と森の家 12 年

2006年に完成した「森の家」も今年で12年目、干支でいうところの一回りが過ぎようとしています。

登山はもはやブームを超えて人々の生活に定着した感がありますが、今月はこの12年間に感じてきた藻岩山登山のちょっとした変化について、「増えた」をキーワードに幾つか述べてみます。

・登山者数が増えた

藻岩山の幾つかの登山道のうち、通称「旭山公園ルート」はアップダウンが激しくて昔は人気がなかった。

しかし最近はそれを気にしない人が増えたのか、決して不人気とはいえなくなっていますが、これは旭山記念公園には駐車場とトイレがあって利用しやすいこともあるかと思います。

登山道入口が近い第2駐車場は、晴れた土日祝日は朝9時になると半分以上が車で埋まるほど人が訪れます。



・女性が増えた

「山ガール」と呼ばれる20代30代の女性、5年前まではまだその言葉だけが先走っていた印象でしたが、今ではほんとうに多くなりました。

・冬に登る人が増えた

冬期間は第2駐車場閉鎖により駐車可能台数が減るため、冬の晴れた日は第1駐車場に車を停める場所を見つけられることもあります。

また冬には森の家の近くで靴にアイゼンをはめて登山の準備をする方もよく見かけます。

・トレイルランニングをする人が増えた

野山を駆ける「トレイルランニング」の人はここ2年で一気に増えたように感じられます。

・昼や午後から登る人が増えた

かつては11時を過ぎて登り始める人はごく少なかったのですが、最近では珍しくありません。

藻岩山は短時間で登れる山であり、時間を有効に使う人が増えているのかもしれないですね。

・ゴミは増えていない

人が多くなるとゴミも増えそうなのですが、藻岩山登山道に続く道のゴミは増えたとは感じていません。

マナーを心がける登山者が多いことがうかがい知れます。

・【番外編】藻岩山ロープウェイの観光客が増えた

近年は外国人観光客が増えており、藻岩山も例外ではないですが、ロープウェイ山麓駅までの連絡バスが接続する札幌市電「ロープウェイ入口」電停やバス乗り場には夜9時を過ぎても人が列をなしていることがあって、藻岩山ロープウェイの人気のほどが身近なところで実感できます。

・森の家を利用する人も増えた

藻岩山登山の前や後に森の家に寄る方も以前に比べて増えています。

自然情報を見に来る人、お弁当を食べる人、談笑する人、靴を洗う人などなど、森の家では登山の皆様にも気持ちよく利用していただけるよう心がけております。

藻岩山登山の際にはぜひ「森の家」にお立ち寄りください。



「旭山野鳥観察会」今後の予定

●「旭山野鳥観察会」は直近が11月11日(土)、その次が12月9日(土)開催です。

朝8時「森の家」集合 参加費100円(保険代として) 小雨小雪決行です。

どちらも参加申し込み受け付け中、みなさまのご参加をお待ちしております!



2017年10月から11月の旭山野鳥情報

◎11月は冬の鳥たちが入ってくる時期です。

●冬の鳥たちが来ています

- ☆ツグミ：11月に入り数が増えてきましたが、今年は他の餌が少ないので秋のうちからナナカマドの実を食べています。
- ☆ヒレンジャク、キレンジャク＝キレンジャクは10/27、ヒレンジャクは11月2日にこの秋初めて観察されました。例年であればヒレンジャクの群れにキレンジャクが2、3羽混じっていますが、今年はこの時期で同じくらいの数がいます。
- ☆ウソ＝園内で声が聞かれることが多くなりました。針葉樹の周りによくいます。
- ☆ベニヒワ：10月下旬から時折観察されますが越冬するかどうかはまだ分かりません。
- ☆マヒワ：10月中旬から園内で声が時折聞かれますが数はまだ少ないようです。
- ☆アトリ：11月上旬にやや大きな群れが旭山を通過。毎年少數が越冬します。
- ☆キクイタダキ＝今年は例年よりもこの時期としてはよく見られます。
- ☆キバシリ＝カラマツ林付近で観察機会が多いです。
- ☆カケス＝このひと月は2羽でいるところがよく見られ、越冬しそうです。



●南に移動する途中で旭山に寄る鳥たち（旅鳥、夏鳥）

- ☆マミチャジナイ＝10月下旬から滞在し一時よく見られましたがだいぶ数が減りました。
- ☆カシラダカ＝今年は10月中に2回(2日)だけ少數が見られました。
- ☆ミヤマホオジロ＝10/29 この秋初めて園内で確認も今のところ記録はそれだけです。
- ☆ベニマシコ＝10月中は園内で声が聞かれましたが11月に入りいなくなりました。
- ☆ルリビタキ＝10/21 この秋初確認、以降今日まで時折園内で声が聞かれています。



●留鳥たち冬の動き

- ☆クマゲラ＝10月は時々園内で見られただけでしたがこのところ情報が増えています。
- ☆ヤマゲラ＝「キヨキヨキヨ」という大きな鳴き声が聞かれるようになりました。
- ☆アカゲラ＝10月に入り森の家周辺で見られる機会が増えました。
- ☆シメ＝数羽が比較的よく見られます。
- ☆ゴジュウカラ、シジュウカラ、ハシブトガラ、ヤマガラ、ヒヨドリ、コゲラ、ハシブトガラス、ハシボソガラス＝よく見られます。



◎冬はシマエナガの季節です

10月下旬から10羽以上の群れの観察情報が増えましたが、冬の間は2時間森の家の周りにいると必ず見られるほど観察頻度が上がります。見つけるコツは鳴き声。「ツーツーツー」という3音の鋭くて甲高い声を早口で繰り返します。また「ジュルッ」という声はシマエナガ独特で他に似た声はありません。

◎ハイタカ、オオタカ

11月から1月にかけてハイタカやオオタカなどタカの仲間の観察機会が増えてきます。

写真上から
キレンジャクとヒレンジャク
エナガ（亜種シマエナガ）
ハイタカ

キタキツネに注意

今年は旭山でもキタキツネをよく見かけます。

キタキツネは、人を見るすぐに逃げるものの、立ち止まって様子を見るものそして近寄って来るものと、個体により人に対しての反応に違いがあります。

しかしキタキツネは野生動物、食べ物を与えることはしないでください。

またキタキツネは糞を介して「エキノコックス」という病気を人に移す可能性があるため、糞を見かけたら避けてください(特に犬を連れた方)。

とはいって、キタキツネが見られると楽しくなりますね。



編集後記

この秋から冬にかけて「フクロウ注意報」発令中です。

このところ日没から21時頃までの間にフクロウの声がしばしば聞かれます。

フクロウは冬に広く動き回り夜に「ボボーホーホーッ」と鳴きます。

明け方と夜に姿を見る機会もこれから増えてくる可能性もあります。



公式サイト

「アカゲラ通信」 第48号 2017(平成29)年11月5日発行

発行：(公財) 札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所：〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先：電話 011-200-0311 (土・日・祝日10時~16時) FAX 011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>